

Ⅲ 中央アジア・コーカサス地域

1. 中央アジア・コーカサス地域に対する政府開発援助（ODA）の考え方

（１）意義

中央アジア・コーカサス地域は豊富なエネルギー・鉱物資源を有し、アジアと欧州、ロシアと中東を結ぶ十字路として地政学的に重要な地域であり、その安定と繁栄は、我が国をはじめとする国際社会全体にとり重要な関心事項である。また、アフガニスタンなどの近接する不安定地域において経済的基盤を支える上でも、ここで広域インフラ整備や地域内協力を推進する必要性は近年ますます高まっている。

（２）基本方針

我が国は、地政学的な重要性やエネルギー安全保障面での重要性などを考慮し、この地域において普遍的価値（人権、民主主義、市場経済、法の支配）を共有できる体制を築いていくことが、同地域の長期的安定及び持続的発展にとって重要であると認識している。この観点から、法の支配確立のための法制度整備、市場経済化のための人材育成、保健医療など社会セクターの再構築支援、経済発展のためのインフラ整備支援などを中心とした援助を行っている。

また我が国は、共通の課題を抱える中央アジアでは地域内協力促進が重要との観点から、2004年8月、川口外相（当時）の中央アジア4か国歴訪に際し、関係各国の同意を得て「中央アジア＋日本」対話の枠組みを立ち上げるとともに、「二国間関係の増進・緊密化」、「中央アジア全体との対話の推進」を二本柱とする新たな対中央アジア政策を発表した。2006年6月には、「中央アジア＋日本」対話第2回外相会合が東京で開催され、協力の5つの柱（政治対話、地域内協力、ビジネス振興、知的対話、文化交流・人的交流）を定める「行動計画」が採択された。特に地域内協力については、テロ・麻薬対策、対人地雷除去、貧困削減、保健医療、環境保護、防災、エネルギー・水、貿易・投資、輸送がとりあげられている。

2006年8月には、小泉総理（当時）が、我が国の現職総理として初めて中央アジアのカザフスタン及びウズベキスタンを訪れ、同地域に対する我が国の積極的な関与の姿勢を改めて内外に示した。

2010年8月には、岡田外務大臣（当時）がウズベキスタンを訪れ、「中央アジア＋日本」対話第3回外相会合に出席した。同会合において、我が国は引き続き積極的に中央アジア地域に関与していく姿勢を明確に示した。中央アジア・コーカサス地域各国の独立後20年を経過した現在、域内では政治・経済両面における多様化が進行しており、経済面ではエネルギー資源の有無により各国間の経済格差も増大する傾向にある。我が国は、これらの点を勘案し、地域全体の安定・発展を念頭に置きつつ、各国固有の状況に配慮したきめ細かな支援を進めることがますます求められつつある。

表－1 主要経済指標等

国名	人口	GNI総額	一人あたり GNI	経済成長率	貿易額			対外債務残高	債務返済 比率(DSR)	財政収支 /GDP比	債務 /GNI比	債務残高 /輸出比	援助受取総額
	2009年 (百万人)	2009年 (百万ドル)	2009年 (ドル)	2009年 (%)	輸出	輸入	貿易収支	2009年 (百万ドル)	2009年 (%)	2009年 (%)	2009年 (%)	2009年 (%)	2009年 (百万ドル)
					2009年 (百万ドル)	2009年 (百万ドル)	2009年 (百万ドル)						
ウズベキスタン	27.8	32,635.63	1,090	8.1	-	-	-	4,109.07	1.9	-	12.0	29.1	190.30
カザフスタン	15.9	102,471.24	6,840	1.2	48,258.45	38,877.35	9,381.10	109,873.27	39.3	-2.0	96.2	156.9	297.86
キルギス	5.3	4,500.21	870	2.9	2,560.24	3,680.46	-1,120.22	2,900.01	8.2	-1.4	35.8	61.6	314.69
タジキスタン	7.0	4,906.93	720	7.9	1,218.24	3,061.67	-1,843.44	2,514.24	9.6	-	39.5	113.6	408.89
トルクメニスタン	5.1	17,177.84	3,180	6.1	-	-	-	575.73	0.9	-	3.3	4.1	39.88
アゼルバイジャン	8.8	40,254.82	4,840	9.3	22,846.84	9,871.57	12,975.27	4,864.95	1.0	-	10.2	14.1	232.34
アルメニア	3.1	8,707.70	3,040	-14.3	1,338.35	3,687.75	-2,349.40	4,935.32	4.8	-7.5	35.6	148.3	527.60
グルジア	4.4	10,679.12	2,540	-3.8	3,207.18	5,266.48	-2,059.29	4,230.91	2.5	-7.8	27.5	80.2	907.91

出典) World Development Indicators/The World Bank (2011)

注) 貿易額は、輸出入いずれもFOB価格。

中央アジア・コーカサス地域

表-2 我が国との関係

国 名	貿易額			我が国による 直接投資	進出日本 企業数	在留する 日本人数	日本在留人数
	対日輸出	対日輸入	対日収支	2010 年 (百万ドル)	2010 年 10 月現在	2010 年 10 月 1 日現在 (人)	2010 年 12 月 31 日現在 (人)
	2010 年 (百万円)	2010 年 (百万円)	2010 年 (百万円)				
ウ ズ ベ キ ス タ ン	15,184.73	6,765.69	8,419.04	-	-	124	832
カ ザ フ ス タ ン	52,715.31	19,299.14	33,416.18	-	7	139	208
キ ル ギ ス	16.49	3,145.58	-3,129.09	-	-	133	220
タ ジ キ ス タ ン	2,268.61	122.60	2,146.00	-	-	46	63
ト ル ク メ ニ ス タ ン	17.15	2,179.37	-2,162.23	-	-	18	27
ア ゼ ル バ イ ジ ャ ン	3,168.59	7,569.09	-4,400.51	-	-	34	55
ア ル メ ニ ア	300.39	1,301.26	-1,000.87	-	-	5	29
グ ル ジ ア	769.56	13,727.65	-12,958.09	-	1	27	45

出典) 貿易統計/財務省、貿易・投資・国際収支統計/JETRO、海外進出企業総覧/東洋経済新報社(2011年)、海外在留邦人数調査統計/外務省(平成23年)、在留外国人統計/法務省(平成22年)

2. 中央アジア・コーカサス地域に対する 2010 年度ODA実績

我が国は、2010 年に支出純額ベースでODA総額 7,336.97 百万ドルの約 2.0%に相当する 146.48 百万ドルのODAを中央アジア・コーカサス地域に供与した。

- (1) 円借款については、2010 年度は、インフラ（道路網整備）及びエネルギー（火力発電所建設）分野での協力を実施している。
- (2) 無償資金協力については、2010 年度は、保健医療、運輸分野（道路の整備）の一般プロジェクト無償資金協力のほか、紛争予防・平和構築無償資金協力、緊急無償資金協力、人材育成支援無償資金協力、草の根・人間の安全保障無償資金協力、草の根文化無償資金協力を含む文化無償資金協力、日本NGO支援無償資金協力を実施している。
- (3) 技術協力については、この地域の諸国が国家計画経済体制から市場経済体制への移行期にある国であり、ソフト面での協力が重要であると考えられることから、2010 年度は 8 か国から 505 人（JICA実施分）の研修員を受け入れた。このほか、現地での日本人材開発センター（日本センター）をはじめ、法制度整備支援、環境、保健医療、水資源・防災、情報通信分野等の技術協力プロジェクト、農業、保健医療、地域開発、防災、物流、環境等の開発調査を含めた様々な協力を実施している。

表-3 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦 年			2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年	累 計
O D A	贈 与	無償資金協力	44.75 (2.3)	73.65 (4.3)	42.27 (2.5)	20.21 (0.5)	46.67 (0.7)	25.52 (0.5)	26.20 (0.8)	23.07 (0.5)	55.07 (2.3)	82.39 (2.4)	651.31
		(うち国際機関 を通じた贈与)	—	—	—	—	—	0.08 (0.02)	0.08 (0.02)	1.46 (0.2)	8.58 (1.0)	9.45 (0.7)	19.65
		技 術 協 力	34.59 (1.2)	31.90 (1.2)	36.05 (1.3)	49.65 (1.8)	34.87 (1.3)	32.29 (1.2)	33.81 (1.3)	33.44 (1.1)	38.17 (1.2)	39.87 (1.1)	530.29
		贈 与 計	79.34 (1.7)	105.55 (2.4)	78.32 (1.8)	69.86 (1.0)	81.54 (0.9)	57.81 (0.8)	60.01 (1.0)	56.51 (0.7)	93.24 (1.7)	122.26 (1.8)	1,181.60
		政府貸付等	161.32 (5.9)	182.98 (7.9)	267.23 (14.1)	221.04 —	91.02 (7.5)	34.90 —	168.15 —	107.29 —	119.32 (17.5)	24.23 (6.1)	2,114.65
政府開発援助計 (ODA計)			240.66 (3.2)	288.54 (4.3)	345.55 (5.5)	290.91 (4.9)	172.57 (1.7)	92.73 (1.3)	228.17 (3.9)	163.78 (2.5)	212.56 (3.4)	146.48 (2.0)	3,296.28

出典) OECD/DAC

- 注) 1. () 内は各形態別の全世界合計（東欧・卒業国を除く）に占める中央アジア・コーカサス地域の割合（%）
2. 従来、国際機関を通じた贈与は「国際機関向け拠出・出資等」として本データブックの集計対象外としてきたが、2006 年より拠出時に供与先の国が明確であるものについては、各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することに改めた。
3. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

中央アジア・コーカサス地域

図ー1 中央アジア・コーカサス地域及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成（2010年、支出純額、単位：百万ドル）

中央アジア・コーカサス地域及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成(2010年、支出純額ベース、単位：百万ドル)			
	政府貸付等	無償資金協力	技術協力
中央アジア・コーカサス地域に対する 我が国二国間ODA(計146.48)	16.5% 24.23	(内、国際機関を通じた贈与) 56.2% 82.39	27.2% 39.87
全世界に対する 我が国二国間ODA(計7,336.97)	5.4% 394.75	47.2% 3,463.74	47.4% 3,478.48

表ー4 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国国別二国間ODA実績

(暦年、支出純額、単位：百万ドル)

国 名	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
ウズベキスタン	30.92	40.16	63.22	99.75	54.44	18.61	56.32	48.63	20.41	7.04
カザフスタン	43.93	30.13	136.27	130.76	66.17	24.87	43.31	37.90	37.13	-1.82
キルギス	23.15	8.12	31.23	26.69	20.95	17.22	15.68	12.35	17.75	23.16
タジキスタン	4.61	26.96	4.77	6.58	9.93	8.04	9.43	8.06	26.24	43.42
トルクメニスタン	16.42	11.37	6.80	2.22	0.13	0.62	-0.54	-1.54	-1.19	-0.94
アゼルバイジャン	100.97	141.84	79.82	9.64	8.25	4.06	11.36	-2.80	-2.03	-11.01
アルメニア	5.18	11.36	7.02	4.68	5.37	7.68	85.23	57.70	98.70	77.45
グルジア	15.48	18.60	16.42	10.59	7.33	11.63	7.01	2.42	12.31	6.48
中央アジア・コーカサスの複数国向け	—	—	—	—	—	—	0.37	1.06	3.24	2.70
合 計	240.66	288.54	345.55	290.91	172.57	92.73	228.17	163.78	212.56	146.48

出典) OECD/DAC

(注)複数国向け実績とは、複数国への調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表ー5 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODAの形態別・国別・年度別実績

(1) 円借款

(単位：億円)

国 名	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	累 計
ウズベキスタン	—	—	—	—	274.23	1,249.75
カザフスタン	—	—	—	—	63.61	951.49
キルギス	—	—	—	—	—	256.65
トルクメニスタン	—	—	—	—	—	45.05
中央アジア合計	—	—	—	—	337.84	2,502.94
アゼルバイジャン	—	—	328.51	—	—	1,011.62
アルメニア	—	—	104.91	—	—	318.08
グルジア	—	—	—	177.22	—	230.54
コーカサス合計	—	—	433.42	177.22	—	1,560.24
合 計	—	—	433.42	177.22	337.84	4,063.18

中央アジア・コーカサス地域

(2) 無償資金協力

(単位：億円)

国 名	2006 年度	2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	累 計
ウズベキスタン	10.49	8.67	8.75	9.26	7.84 (0.29)	214.63(0.29)
カザフスタン	0.61	0.50	0.72	0.31	1.25 (1.00)	61.77(1.00)
キルギス	6.35	6.72	9.13	3.45	21.33 (1.82)	146.07(1.82)
タジキスタン	8.49	10.49	24.30	26.88	19.06 (3.77)	156.57(3.77)
トルクメニスタン	—	—	—	0.00	0.38 (0.38)	6.58(0.38)
中央アジア合計	25.93	26.38	42.90	39.90	49.86(7.26)	585.63(7.26)
アゼルバイジャン	10.34	3.57	4.87	1.46	4.23	82.39
アルメニア	0.09	2.12	9.71	2.23	0.36	66.16
グルジア	0.68	0.87	14.29	1.92 (0.53)	6.38 (0.11)	95.32(0.64)
コーカサス合計	11.10	6.56	28.86	6.61 (0.53)	10.97 (0.11)	243.88(0.64)
合 計	37.04	32.94	71.76	45.51 (0.53)	60.83 (7.37)	829.51(7.90)

(3) 技術協力

(単位：億円)

国 名	2006 年度	2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	累計
ウズベキスタン	8.98 (7.71)	10.22 (9.34)	12.90 (11.74)	11.06 (9.24)	8.49	129.60
カザフスタン	6.60 (5.51)	8.90 (8.34)	5.60 (5.10)	5.16 (4.62)	3.32	123.08
キルギス	8.10 (7.58)	7.34 (7.05)	7.69 (7.12)	10.39 (9.87)	7.67	110.90
タジキスタン	4.98 (4.83)	6.33 (6.27)	3.68 (3.56)	4.12 (4.03)	3.91	40.77
トルクメニスタン	0.07 (0.04)	0.48 (0.46)	0.56 (0.52)	1.99 (1.93)	0.60	7.87
中央アジア合計	28.74(25.68)	33.27 (31.46)	30.43 (28.05)	32.71 (29.70)	24.00	412.21
アゼルバイジャン	1.70 (1.48)	1.23 (1.13)	0.48 (0.23)	1.39 (1.17)	0.71	28.76
アルメニア	1.59 (1.54)	2.03 (2.00)	1.98 (1.94)	1.10 (1.07)	2.63	25.81
グルジア	1.54 (1.42)	1.77 (1.72)	0.35 (0.26)	1.47 (1.35)	0.26	17.81
中央アジアの複数国向け	0.33 (0.04)	0.71 (0.71)	2.81 (1.08)	0.65 (—)	1.28	4.95
コーカサス合計	4.83 (4.43)	5.03 (4.85)	1.09 (2.43)	3.96 (3.59)	3.60	72.38
合 計	33.89(30.15)	39.01 (37.02)	34.33 (31.56)	37.32 (33.28)	28.88	489.54

- 注) 1. 「年度」の区分は、円借款及び無償資金協力は原則として交換公文ベース、技術協力は予算年度による。
2. 「金額」は、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績及び各府省庁・各都道府県等の技術協力経費実績ベースによる。ただし、無償資金協力のうち、国際機関を通じた贈与（2008年度実績より、括弧内に全体の内数として記載）については、原則として交換公文ベースで集計し、交換公文のない案件に関しては案件承認日又は送金日を基準として集計している。草の根・人間の安全保障無償資金協力と日本NGO連携無償資金協力、草の根文化無償資金協力に関しては贈与契約に基づく。
3. 円借款の累計は債務繰延・債務免除を除く。
4. 2006～2009年度の技術協力においては、日本全体の技術協力事業の実績であり、2006～2009年度の（ ）内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2010年度の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示し、累計についてはJICAが実施している技術協力事業の実績の累計となっている。
5. 四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。また、実績が少額のものについては値が0.00となっている。

表-6 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国無償資金協力のサブ・スキーム別実績

(1) 全体内訳

(単位：億円)

年度	一般プロジェクト	ノン・プロジェクト	草の根・人間の安全保障	日本NGO連携	人材育成研究支援	テロ対策等治安	防災・災害復興支援	コミュニティ開発支援	貧困削減戦略支援	環境	水産	文化	緊急	食糧援助(KR)	貧困農民支援(2KR)	総計
2008年	37.02 (6.1)	12.00 (4.4)	7.08 (5.9)	— —	5.23 (14.4)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1.30 (6.7)	1.13 (2.3)	4.50 (1.7)	3.50 (5.9)	71.76 (4.2)
2009年	14.84 (2.4)	— —	6.82 (5.8)	0.29 (0.7)	6.38 (18.0)	4.67 (16.9)	— —	— —	— —	4.50 (0.8)	— —	0.87 (4.5)	—	3.00 (1.5)	3.60 (8.6)	44.98 (2.0)
2010年	21.17 (4.1)	6.10 (2.9)	7.66 (6.9)	0.67 (1.2)	5.89 (17.3)	3.60 (14.9)	— —	— —	— —	4.80 (1.3)	— —	0.32 (3.7)	0.66 (1.2)	—	2.60 (14.2)	53.46 (3.0)

- 注) 1. () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)
2. ノン・プロジェクトには「紛争予防・平和構築無償資金協力」を含む。
3. 文化には「一般文化無償資金協力」と「草の根文化無償資金協力」を含む。
4. 「貧困農民支援 (2KR)」は、2005年度に「食糧増産援助」(2KR) を改称したもの。
5. 2006年度から「テロ対策等治安無償資金協力」、「防災・災害復興支援無償資金協力」、「コミュニティ開発支援無償資金協力」を追加。
6. 2008年度から「環境プログラム無償資金協力」及び「貧困削減戦略支援無償資金協力」を追加。「環境プログラム無償資金協力」はその後「環境・気候変動対策無償資金協力」となった。

中央アジア・コーカサス地域

(2) 一般プロジェクト無償資金協力内訳

(単位：億円)

年度	医療・保健	水・環境	教育	農業・水産	防災・災害	道路・港湾・通信など	エネルギー	地 雷	そ の 他	計
2010 年	— —	— —	— —	— —	— —	21.17 (8.6)	— —	— —	— —	21.17 (4.1)

注) () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)

表ー7 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国技術協力の年度別・形態別実績

年度	経費総額 (億円)	研修員受入 (人)	専門家派遣 (人)	調査団派遣 (人)	協力隊派遣 (人)	その他ボランティア (人)
2006 年	33.89 [30.15] (1.5) [(2.0)]	633 [476] (1.3) [(1.6)]	274 [145] (3.3) [(3.2)]	234 [217] (3.3) [(3.8)]	[18] [(1.2)]	[7] [(1.8)]
2007 年	39.01 [37.02] (2.3) [(3.6)]	680 [598] (1.8) [(2.8)]	159 [86] (1.8) [(1.7)]	286 [286] (4.5) [(5.0)]	[32] [(2.2)]	[9] [(2.2)]
2008 年	34.33 [31.56] 1.6 [(2.1)]	584 [514] 1.1 [(1.4)]	316 [157] 4.3 [(3.4)]	234 [234] 4.6 [(5.1)]	[21] [(1.5)]	[9] [(1.9)]
2009 年	37.32 [33.28] (1.5) [(1.9)]	656 [602] (2.1) [(2.0)]	188 [175] (2.7) [(2.6)]	163 [163] (3.0) [(2.8)]	[31] [(1.8)]	[14] [(2.8)]
2010 年	28.88 (2.3)	505 (2.1)	163 (2.0)	136 (2.0)	34 (2.3)	13 (3.0)

注) 1. 年度の区分は、予算年度による。

2. () 内は、全世界に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)

3. 2006～2009 年度については、日本全体の技術協力事業の実績。2006～2009 年度の [] 内はJICAが実施している技術協力事業の実績。
なお、2010 年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。

表ー8 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC主要援助国の二国間ODAの推移

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国 名	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年
日 本	172.57 (1.7)	92.73 (1.3)	228.17 (3.9)	163.78 (2.4)	212.56 (3.4)
米 国	361.46 (1.4)	468.66 (2.2)	556.20 (2.9)	1,016.64 (4.3)	844.16 (3.4)
英 国	25.61 (0.3)	31.72 (0.4)	35.01 (0.6)	49.55 (0.7)	32.25 (0.4)
フ ラ ン ス	17.35 (0.2)	37.28 (0.5)	34.94 (0.6)	52.59 (0.8)	59.10 (0.8)
ド イ ツ	176.22 (2.4)	157.51 (2.2)	215.31 (2.7)	249.36 (2.8)	289.51 (4.1)
イ タ リ ア	3.74 (0.2)	0.29 (0.0)	0.42 (0.0)	6.50 (0.4)	3.55 (0.4)
カ ナ ダ	15.12 (0.5)	10.79 (0.4)	15.39 (0.5)	10.37 (0.3)	4.54 (0.1)
オーストラリア	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
スウェーデン	15.76 (0.7)	30.92 (1.1)	41.21 (1.4)	53.76 (1.7)	38.57 (1.3)
全 DAC 諸 国 計	928.64 (1.1)	959.83 (1.2)	1,316.11 (1.8)	1,780.99 (2.0)	1,653.45 (2.0)

注) () 内は、各DAC諸国の二国間ODAの総計（東欧及び卒業国向け援助を除く）に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)

表ー9 中央アジア・コーカサス地域諸国に対するDAC主要援助国の国別二国間のODA実績（2009 年）

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

	日 本	米 国	英 国	フランス	ドイツ	イタリア	カナダ	オーストラリア	スウェーデン	DAC合計
アゼルバイジャン	-2.03	40.43	1.43	27.89	42.65	0.03	0.27	—	0.63	124.01
アルメニア	98.70	78.45	1.02	5.67	30.99	0.52	0.73	—	2.27	235.01
ウズベキスタン	20.41	9.85	1.84	2.87	32.07	0.03	0.01	—	0.56	77.45
カザフスタン	37.13	97.31	6.95	2.92	17.52	0.04	0.08	—	0.20	172.26
キルギス	17.75	52.48	8.94	0.90	23.98	—	0.14	—	8.19	139.64
ゲルジア	12.31	279.12	7.25	13.98	67.02	2.51	0.77	—	15.71	435.92
タジキスタン	26.24	40.54	4.48	4.68	26.12	0.42	2.48	—	9.13	140.26
トルクメニスタン	-1.19	10.83	0.34	0.19	1.85	—	—	—	—	13.43
中央アジア・コーカサスの 複数国向け	3.24	235.15	—	—	47.31	—	0.06	—	1.88	315.47
合 計	212.56	844.16	32.25	59.10	289.51	3.55	4.54	—	38.57	1,653.45

(注)複数国向け実績とは、複数国への調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

中央アジア・コーカサス地域

表－10 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC諸国のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		うち日本	合計
2007 年	米国	556.20	日本	228.17	ドイツ	215.31	オーストリア	57.78	スイス	50.16	228.17	1,316.11
2008 年	米国	1,016.64	ドイツ	249.36	日本	163.78	スイス	58.49	スウェーデン	53.76	163.78	1,780.99
2009 年	米国	844.16	ドイツ	289.51	日本	212.56	スイス	62.48	フランス	59.10	212.56	1,653.45

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		うち日本	合計
2007 年	日本	168.15	ドイツ	88.07	フランス	6.87	スイス	1.04	スペイン	0.25	168.15	245.79
2008 年	日本	107.29	ドイツ	65.53	フランス	25.60	英国	4.84	デンマーク	0.11	107.29	169.98
2009 年	日本	119.32	ドイツ	80.18	フランス	36.16	英国	3.15	デンマーク	0.05	119.32	227.86

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		うち日本	合計
2007 年	米国	516.32	オーストリア	54.96	スイス	43.43	スウェーデン	36.98	ドイツ	29.29	26.20	791.55
2008 年	米国	967.89	スイス	53.75	スウェーデン	46.51	ドイツ	40.03	英国	28.11	23.07	1,251.56
2009 年	米国	812.35	日本	55.07	スイス	54.54	ドイツ	37.85	スウェーデン	36.54	55.07	1,097.31

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		うち日本	合計
2007 年	ドイツ	97.92	米国	56.05	日本	33.81	フランス	19.85	ノルウェー	17.10	33.81	278.74
2008 年	ドイツ	143.81	米国	78.65	日本	33.44	ノルウェー	21.60	英国	16.60	33.44	359.48
2009 年	ドイツ	171.47	日本	38.17	米国	38.05	フランス	17.01	ノルウェー	12.47	38.17	328.27

出典) OECD/DAC

表－11 中央アジア・コーカサス地域に対する国際機関のODA実績

ODA NET

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		その他	合計
2007 年	IDA	293.31	EU Institutions	145.65	GFATM	48.44	Arab Agencies	30.46	ADB	28.93	24.24	571.03
2008 年	IDA	298.60	EU Institutions	272.84	ADB	186.69	GFATM	59.05	IFAD	30.95	37.28	885.41
2009 年	IDA	427.65	ADB	408.78	EU Institutions	334.91	Arab Agencies	55.12	GFATM	49.81	59.35	1,335.62

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		その他	合計
2007 年	IDA	239.05	Arab Agencies	30.10	ADB	28.91	IFAD	7.89	Nordic Dev.Fund	-0.05	-56.79	249.11
2008 年	IDA	250.52	ADB	155.48	Arab Agencies	20.78	IFAD	9.65	Nordic Dev.Fund	-0.15	-82.01	354.27
2009 年	IDA	348.14	ADB	338.37	Arab Agencies	52.78	IFAD	7.82	Nordic Dev.Fund	-0.01	-41.90	705.20

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		その他	合計
2007 年	EU Institutions	120.14	IDA	54.26	GFATM	48.44	UNDP	17.89	UNICEF	11.79	31.90	284.42
2008 年	EU Institutions	189.43	GFATM	59.05	IDA	48.07	ADB	31.20	UNDP	23.45	87.30	438.50
2009 年	EU Institutions	244.97	IDA	79.52	ADB	70.41	GFATM	49.81	UNDP	24.29	65.75	534.75

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1 位		2 位		3 位		4 位		5 位		その他	合計
2007 年	EU Institutions	25.51	UNTA	7.83	IAEA	4.14		—		—	—	37.48
2008 年	EU Institutions	83.41	UNTA	5.74	IAEA	3.47		—		—	—	92.62
2009 年	EU Institutions	89.94	UNTA	5.74		—		—		—	—	95.68

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

図-2 中央アジア・コーカサス地域

